

CHIBAちば

千葉県の県土整備 2020



←新京成線連続立体交差事業 全線高架運行開始
(鎌ヶ谷市:令和元年12月1日)

首都圏中央連絡自動車道「茂原長柄スマートIC」開通 →
(茂原市、長柄町:令和2年2月16日)



千葉県県土整備部

目 次

県土整備部の施策方針	1
県土整備部予算の概要	2
第1 道 路	3
第2 河 川	35
第3 海 岸	47
第4 砂 防	52
第5 港 湾	57
第6 都市計画	65
第7 公 園	76
第8 下水道	83
第9 市街地の整備・開発	87
第10 建 築	93
第11 住 宅	99
第12 景観・まちづくり	103
第13 建設・不動産業	106
第14 技術管理	112
第15 用 地	115
第16 営繕・施設改修	118
第17 災害復旧	120
第18 資 料	
1 県土整備部機構図	121
2 県土整備部出先機関（主要業務、所管区域、所在地）	122
3 県土整備部職員現員表	123
4 県土整備部組織の変遷	124
5 令和元年度主要日誌	127
6 社会資本整備のあゆみ	128

本書（第1 道路～第18 資料）は、令和元年度の県土整備部の事業実績を中心に各種施策への取組の状況を記載しています。

県土整備部の施策方針

《令和2年度 主要施策概要》

県では千葉県総合計画「次世代への飛躍 輝け！ちば元気プラン」を策定し、基本理念である「暮らし満足度日本一」の実現に向けて取り組む政策・施策が示されています。

県土整備部では、総合計画に掲げられた3つの基本目標のうち、「安全で豊かなくらしの実現」、「経済の活性化と交流基盤の整備」に基づき、県土整備に係る施策を展開しています。

基本目標	政策分野	施策項目	主な取組
安全で豊かなくらしの実現	自助・共助・公助が連携した防災先進県づくり	災害に強いまちづくりの推進	○災害に強い社会資本の整備 ○建築物・宅地の地震対策の推進
	くらしの安全・安心を実感できる社会づくり	交通安全県ちばの確立	○自転車安全利用の推進 ○交通安全環境の整備
	健やかで生き生きと自分らしく暮らせる社会づくり	高齢者が個性豊かに生き生きと、安心して暮らし続けられる地域社会の実現	○高齢者が暮らしやすい住まい・まちづくりの推進
	みんなで守り育てる環境づくり	地球温暖化対策の推進	○温暖化対策に資する地域環境の整備・改善
		循環型社会の構築	○再資源化に向けた県の取組の推進
		豊かな自然環境と良好な大気・水環境の保全	○良好な水環境・地質環境の保全
	経済の活性化と交流基盤の整備	国内外の多くの人々が集う魅力ある県づくり	千葉の「宝」を生かした観光立県の推進と移住・定住の促進
活力ある県土の基盤づくり		交流基盤の強化	○交流を支える道路ネットワークの整備・有効活用 ○港湾の整備・振興
		成田空港の機能拡充と空港を活用した県経済の活性化	○成田空港への交通アクセスの強化
		社会資本の適正な維持管理	○既存施設の適正な維持管理と長寿命化
		人と環境にやさしい住まい・まちづくりの推進	○時代の変化に対応したまちづくりの推進 ○安全・安心で魅力あふれるまちづくり ○バリアフリー化の推進 ○環境・景観に配慮した整備・保全 ○豊かな住生活の実現

県土整備部予算の概要

令和2年度 県土整備部予算の概要

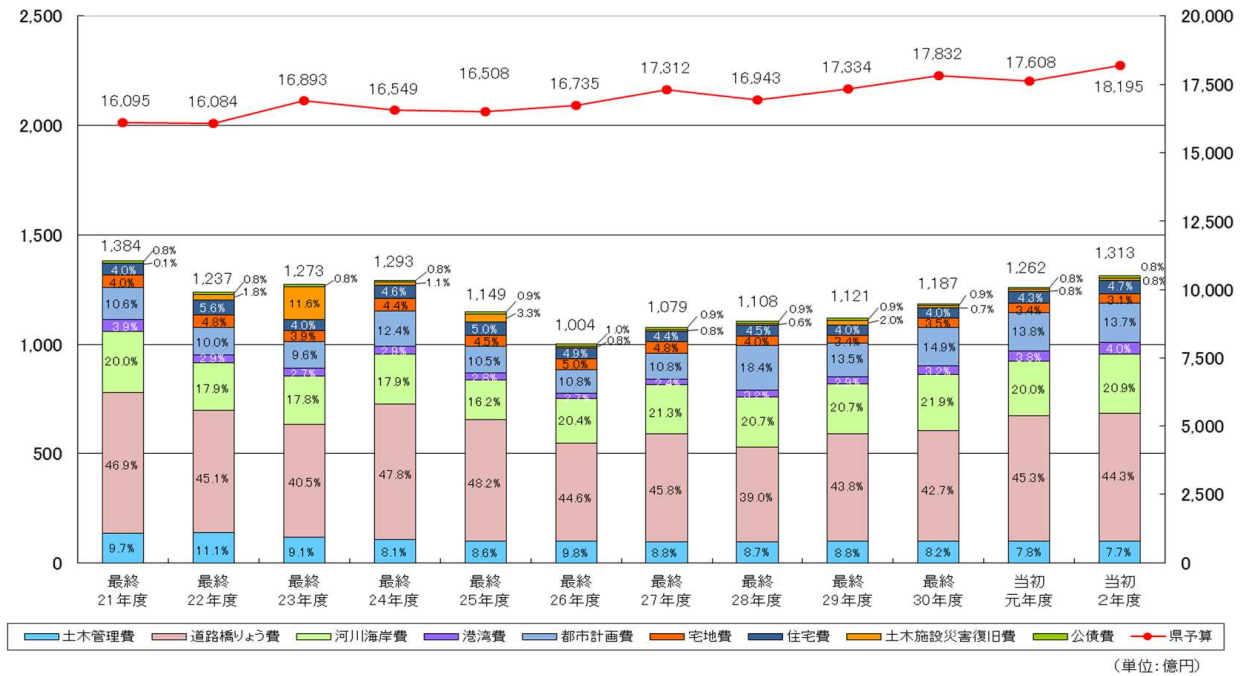
令和2年度の県土整備関係予算は、一般会計で総額約1,313億円となり、前年度に比べ金額では約51億円、率にして4.1%の増加となっています。

また、県予算全体からみると、県土整備関係予算の占める割合は7.2%となっています。

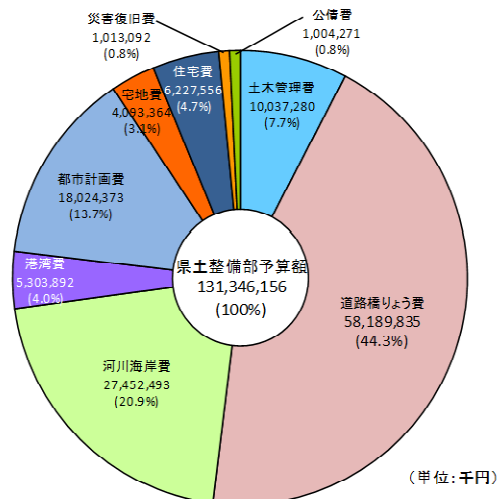
県予算に対する県土整備部予算の割合（一般会計）
（単位：千円）

区分	県予算総額	県土整備部予算	比率
予算額 (A)	1,819,485,294	131,346,156	7.2%
前年度当初(B)	1,760,845,280	126,230,662	7.2%
前年度最終(C)	1,791,927,871	137,790,186	7.7%
(A)/(B)	1.033	1.041	-
(A)/(C)	1.015	0.953	-

県予算と県土整備部予算（一般会計）



事業別構成（一般会計）



性質別構成（一般会計）

